

R7麻生田ESD



[ESDの目標]

- 全ての人が質の高い教育の恩恵を享受すること
- 持続可能な開発のために求められる原則、価値観及び行動が、あらゆる教育や学びの場に取り込まれること
- 環境、経済、社会の面において持続可能な将来が実現できるような価値観と行動の変革をもたらすこと

様々な課題と自分とのつながりに気づき、行動できる意欲と能力、価値観、解決のために多くの人と協働する力などを育てる

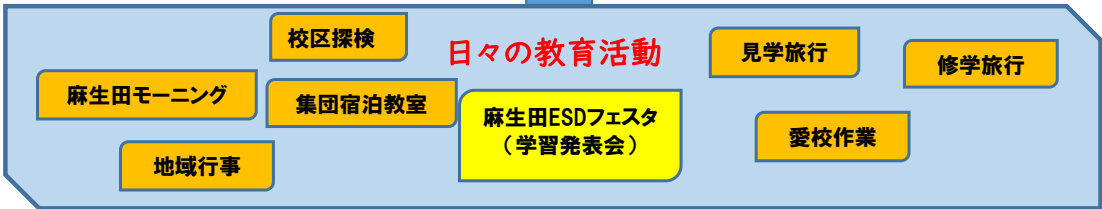
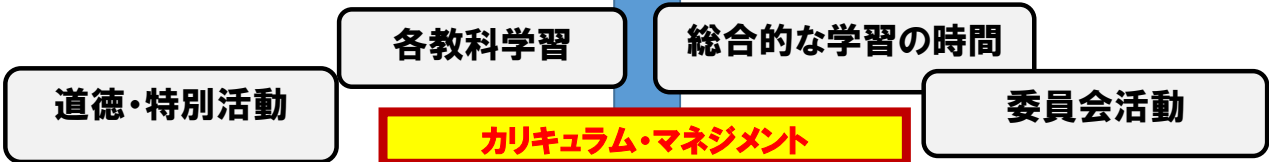
<学校教育目標>
いつまでも続く未来を創るために、自ら考動する子どもの育成
～一人一人が輝き、笑顔があふれ、毎日来たくなる学校～

キャリア教育 学力向上

<研究テーマ>
麻生田ESDの視点に立ち、自ら考動し、つながり合う子どもの育成
～子どものワクワクがつながる・つづく授業を目指して～

<育みたい力>

- 自分で感じ、考える力
- 問題の本質を見抜く力/批判する思考力
- 気持ちや考えを表現する力
- 多様な価値観を認め、尊重する力
- 他者と協力してものごとを進める力
- 具体的な解決方法を生み出す力
- 自分が望む社会を思い描く力
- 地域や国、地球の環境容量を理解する力
- 自ら実践する力



<ESDの学習方法>

- ・参加体験型の手法が生かされている
- ・現実的課題に実践的に取り組んでいる
- ・継続的な学びのプロセスがある
- ・多様な立場・世代の人々と学べる
- ・学習者の主体性を尊重する
- ・人や地域の可能性を最大限に生かしている
- ・かかわる人が互いに学び合える

麻生田ESDの視点
(E いつまでもつづく S すばらしいまち麻生田 D できることから考え、行動する)

キャリア教育
総合的な学習の時間

学力向上
(各教科の授業)

自分に気づく、未来を築く
自分は何が好き？得意？
ない？見つけよう、伸ばそう。
世の中は人が支えあって成り立っている。
学校でできること、やるべきこと。
係り活動、給食当番など自分の仕事は人のためになっている。
私たちの未来はどうなっているだろう。
自分は将来何になろう。どういう方向に進んでいこうか・・・。
いつまでも続く麻生田の未来のために何ができるだろう

子どもが学びとる授業「わかった！」「できた！」
めあて・振り返り・対話
しかけ
発問の工夫
言語活動・対話

勉強の必要性。勉強はおもしろい！
勉強は役に立つ！

つながる・つなぐ